

暮らしの中にある 何気ない動きの すべてが学問領域。



「リハビリテーション」という言葉を聞いて、傷病後の機能回復訓練を思い浮かべる方は多いかもしれません。しかしリハビリテーション医学とは「不具合の治療」だけに留まらず、もっと広く「生活・活動の科学」であると藤田医科大学は考えます。食べる、歩く、考えるといった日常における活動に実はまだ未解明な仕組みが多いからこそ。すべてを数値として計測・分析できれば、臨床の経験に加え、テクノロジーとデータを駆使した機能回復・維持が可能になります。人間の活動そのものを対象とした研究が目指すのは、小児から高齢者まで幅広く健康と人生を支えられる医療の実現です。

救える力を、創りだす。

 藤田医科大学